

令和6年5月10日

言葉だよりNo.2 (第423号)

「ともだちの大切さ」

曾我

皆さんは友達を大切にしていますか？

私にとって友達は、つらいことがあれば助けてくれていつも笑わせてくれる、本当に大切な存在です。

幼稚園や小学校から中学校まで一緒だった多くの友達が他の高校に進学し、離れ離れになってしまいました。それでも私は、高校が別々になってもずっと中学の時のように会ったり遊んだりできると思っていました。しかし、それぞれの高校での勉強や部活動が忙しくなり、なかなか今まで通りに会うことは難しくなっていました。今までは一緒にいることが当たり前だった人たちと離れ、改めて私はその人たちに救われていたのだなと強く思い知らされました。ここまで会えなくなるとは思ってなくて、「中学生の時にもっといろいろなことを話したり遊んだりしておけばよかった。」と後悔しています。

何気ない会話や休み時間など、みんなと過ごす時間は私にとってとても大切なものです。

だから、みんなと一緒にいることができる残り1年もない高校生活では、たくさん思い出を作り、後悔せず「楽しかった。」で終わることができるようにしていきたいと思います。この一年は昨年以上にたくさん行事があるので楽しんでいきたいと思います。

みなさん、私たちのことを考えてくださっている人たちや、一緒に遊んだり、話したり、笑ったりしてくれている人たちを当たり前だとは思わずに、その人達と過ごす時間をこれからも大切にしていきたいでしょう。